

表情シリーズ

非言語で自分の感情を表現できる、直感的ツール。

子ども達が自分の感情を言葉で表現したくても、なかなか難しい場合があります。感情が高ぶっている場合などはなおさらです。そんな時、「今の気持ちをこの中から選んでごらん？」と問いかけてみてください。そこからコミュニケーションを始めることができますでしょう。

表情シリーズは、とてもシンプルな表情が表記されています。簡単な気持ちのモニタリングに、また自分

の気持ちや相手の気持ちを、言葉を使わず表現するツールとして、様々な場面で活用されています。

ポスターやカードなど数種類を用意していますので、使用場面によって使い分けをすることができます。

使用例

感情のモニタリングに・子どもの感情表現に・授業や集団活動の前後の感情表現に

表情ポスター

40種類の表情が描かれた、A1サイズのポスターです。説明書には、それぞれの表情があらわす気持ちの目安を記載し、モニタリングしやすくなっています。教室やカウンセリングルームに掲示してお使いください。(職員室や校長室に貼って活用している学校もあります。)



¥2,100 (税込)

A1ポスター1枚
説明書(使用例付)

寸法/ポスター: 594 × 841mm

監修: 本田 恵子 (早稲田大学教育学部教授)
著者: 本田 恵子・鈴木 眞理 (臨床心理士)



使い方

毎日の気持ちのモニタリングに使ったり、気持ちがうまく言葉にならない時に、ポスターを指差してもらうことができます。また、かっとなってしまったり、暴力をふるってしまった時に、その前後はどうだったのか指差してもらうことで、気持ちの変化を振り返ることができます。場面ごとの気持ちとその変化を聞いていくことで、子どもの感情を言語化へ導きます。

活用場面

●教室に貼り、登校時の子どもとのコミュニケーションに。●放課後、一日の振り返りの時間に。●道徳や総合学習での感情教育、友達作りの時間に。●職員室や保健室などに貼り、子どもとのコミュニケーションに。

こんな使い方も...

子ども部屋にポスターを貼り、子どもが落ち込んでいる時などの会話のきっかけづくりや、子どもの気持ちの整理に使っているお母さんもいらっしゃいます。